

地域おこし協力隊通信

中馬達郎

Pick up

大関牧場で働く協力隊特集



人に教える仕事から
牛に襲われる仕事へ

Q.酪農を学ぼうと思ったきっかけは何ですか？

前職で塾講師として働いていた時に1次産業の方と関わることが多く、彼らの能力の高さ、意欲の高さ、エネルギーがそこそこ魅力を感じて関わりたいなと思ったのがきっかけです。

Q.今の気持ちを教えてください。

酪農って朝が早い、力仕事でしんどい…というイメージを持っていたんですが、始めてから1年経って、今はそれ以上に牛に関して考えること、判断することが多くて大変だなと感じています。残りの約2年でそういう部分をもっと学んでいけたらなと思っています。あと、やっぱり牛はかわいいです。これを言ったらかわいだけじゃダメだって言われちゃうんですけどね(笑)

Q.八雲町に住んでみてどうですか？

田舎だけど都会的な部分も多くて住みやすい印象です。今年の冬、家の前の雪かきをしていた時に近所の方の雪かきを少し手伝ったことがあるんですが、お礼にわざわざお弁当を作って持ってきてくれたことがあって…都会に住んでいた時にはなかった近所付き合いというのがとても印象的でうれしかったです。

Q.八雲で好きな場所はどこですか？

釣りが趣味なので、お気に入りの釣りスポットがあるんですが…教えられません(笑) 釣り以外で言えば、去年お世話になっていたところから見る朝日がとても好きでした。

川村洋次郎

Q.なぜ酪農をやろうと思ったのですか？

元々高校の時にパティシエか動物に関わる仕事のどちらかで働きたいという思いがあり、卒業してから20年間はパティシエとして働いていました。それで、コロナの影響もあってパティシエを辞めて次の仕事を探そうと思った時に、高校卒業の時に選ばなかった動物に関わる仕事をやりたいと思ったのが酪農をやりたいと思った理由です。

Q.実際に酪農をやってみてどうですか？

初めてのことでやらせてやること全部楽しいです。もともと体を動かすことは好きなので力仕事もあり苦には感じないですし、早起きも前職がパティシエで朝は早かったのでつらくはないですね。この3年間で新規就農に向けたノウハウをしっかりと習得していきたいです。

Q.八雲に住んでみてどうですか？

元々都会よりは田舎派で、アウトドアも好きなので八雲町で不便に感じることはないです。でも、八雲に来る前は家族と暮らしていたので今は一人暮らしが少し寂しいです。

有馬睦人

Q.酪農をやりたいと思ったきっかけは何ですか？

大学時代に行った岩手での酪農実習で、アニマルウェルフェア(動物の権利を尊重した飼育方法)の考えに基づいた酪農を体験し、感銘を受けたのがきっかけです。将来的には放牧スタイルの牧場でアニマルウェルフェアに基づいた酪農をやりたいと考えています。

Q.酪農をはじめてよかったと思う瞬間は何ですか？

やっぱり命が誕生する瞬間に立ち会えたときですね。

牛って、生まれた子供をお母さんが舐めるのはもちろんなんですが、周りの牛たちも舐めるんですよ。どの動物でも命が誕生する瞬間は感動しますし、命が誕生する瞬間に立ち会えるのはこの仕事ならではの醍醐味だと思います。

Q.八雲に住んでみてどうですか？

八雲に来る前はいわゆる都会に住んでいたんで、何もありませんね(笑)

でもここには、きれいな空気、たくさん星…都会にはないものがたくさんあって、自分にとってはここの方が好きです！

Q.八雲でおすすめの場所はありますか？

バードウォッチングが趣味なので、遊楽部川の近くは野鳥が良く見れていいなと思います。逆に八雲町でおすすめのバードウォッチングスポットがあれば教えてほしいです(笑)



有馬？いや、今日
から俺は有牛だ。



うかし
職人から

Photo

八雲の写真・動画大募集！

現在、協力隊の活動として、SNSを通して八雲町の魅力を発信しております。協力隊も魅力発信の為、努力しておりますが、まだまだ見つけ出せていない魅力がたくさんあると思います。

そこで、町民の方にもご協力いただきたく、写真・動画を大募集します！！

yakumo.cok@gmail.com

上記のメールアドレスまで自然、行事、文化など八雲町の魅力が伝わる写真どしどしお待ちしております♪

※被写体に人物（顔）が入る場合は、必ず公表の承諾を得てください。
※ご提供いただいた写真は協力隊SNS等の広報活動に利用させていただきますのであらかじめご了承ください。
※詳細は町HP 商工観光労政課ページをご確認ください。



New Face

新しい協力隊紹介



名前：^{にしだ}西田 しのぶ
出身：東京都
活動内容：農業研修



名前：^{ありま}有馬 ^{あつひと}睦人
出身：神奈川県
活動内容：酪農研修

OPEN

旧大関小学校廃校リノベーション事業始動！！ キャンプ場がプレオープンします！



現在、山本里咲隊員が関わるプロジェクトとして、廃校リノベーション事業を進めています。

旧大関（だいかん）小学校から名前を変え、「ペコレラ学舎」として生まれ変わります。校庭はキャンプ場に、校舎はコワーキングスペース・レンタルスペースとして活用予定で、八雲町の自然に囲まれながら仕事をし、キャンプやアウトドアレジャーを楽しむことができます。

「ペコレラ学舎」の名前はアイヌ語で、「ペコ＝牛、レラ＝風」の意味を持ち、近辺に牧場が多いこの地域で牧草の香りが風に乗ってやってくるイメージでつけられました。そんな廃校を利用した校舎と校庭は、どこか懐かしい雰囲気を感じることができ、大人も童心に帰ることができます。

やまもと りさ

8月15日（廃校の日）にプレオープンイベントを開催します
詳細については「ペコレラ学舎」公式SNSをチェック！

公式SNSでは、日々廃校リノベーションをしている様子を公開中！
完成までの様子が一緒に楽しめますよ♪

※コロナ対策を講じながら実施しています。



Twitter

Facebook

ハートを見つけたあなたはその日1日幸せになれるかモウ…？



編集者の平野です！
今回で第2回目の協力隊通信ですが、いかがでしたでしょうか。今回は、大関牧場で働く協力隊を取り上げさせていただきます。協力隊のインタビューでは、色々な思いをもった酪農と向き合っている様子も、自分にとっても刺激的でした。協力隊ってなに？という疑問も思われているの？と思われるかもしれませんが、この協力隊通信を通じて協力隊の活動を伝えていきます。最後に、北海道にも突然夏が訪れ、急に暑くなりましただね。体調管理に気を付けて夏を楽しみましょう！

編集
集
後
記

Follow us ...
SNS



Instagram

Facebook

Twitter